



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月30日

上場会社名 コムチュア

上場取引所 東

コード番号 3844 URL <https://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営統括 (氏名) 野間 治 TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 2018年8月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期第1四半期 | 4,184 | 9.5 | 505 | 80.5 | 509 | 80.2 | 332 | 91.5 |
| 2018年3月期第1四半期 | 3,820 | 27.9 | 280 | 4.1 | 282 | 5.1 | 173 | 3.1 |

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 332百万円 (89.5%) 2018年3月期第1四半期 175百万円 (1.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期第1四半期 | 22.77 | 22.72 |
| 2018年3月期第1四半期 | 11.92 | 11.87 |

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期第1四半期 3百万円 2018年3月期第1四半期 1百万円

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2019年3月期第1四半期 | 8,195 | 5,054 | 61.7 |
| 2018年3月期 | 8,600 | 4,872 | 56.6 |

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 5,054百万円 2018年3月期 4,871百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年3月期 | 22.00 | 22.00 | 7.40 | 10.40 | |
| 2019年3月期 | 9.50 | | | | |
| 2019年3月期(予想) | | 9.50 | 9.50 | 9.50 | |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2018年3月期の1株当たり第3四半期末配当金及び同期末配当金の1株当たり配当金は株式分割の影響を考慮した金額を記載し、2018年3月期の年間配当金合計は「-」として記載しております。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,520 | 8.6 | 865 | 10.5 | 865 | 8.2 | 650 | 3.8 | 44.54 |
| 通期 | 18,025 | 10.0 | 2,200 | 11.8 | 2,215 | 10.2 | 1,560 | 11.8 | 106.90 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年3月期1Q | 16,104,600 株 | 2018年3月期 | 16,083,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年3月期1Q | 1,490,520 株 | 2018年3月期 | 1,490,490 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2019年3月期1Q | 14,603,280 株 | 2018年3月期1Q | 14,567,160 株 |

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2018年3月期1Q期中平均株式数は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の継続的な向上に加え、雇用・所得の改善が進むなど経済の好循環が実現しつつあり、緩やかな回復基調となっております。国内企業のIT投資については、デジタルトランスフォーメーション時代において企業が競争力を高め、働き方改革を目指した業務の効率化や自動化を実現するために不可欠なものであることから、クラウド活用、データ分析、ソフトウェアロボットによる業務の自動化を中心に拡大が継続しており、クラウドサービスにビッグデータやIoT等を加えた新しい市場（第3のプラットフォーム市場）は、今後も順調に推移し、2021年には約15兆円の市場規模に達することが予測されております（IT専門の調査会社・IDC Japan株式会社「国内第3のプラットフォーム市場 産業分野別 企業規模別予測、2017年～2021年」による）。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、クラウド、ビッグデータビジネスの拡大を積極的に行った結果、4つの事業（グループウェアソリューション事業、ERPソリューション事業、Webソリューション事業及びネットワークサービス事業）が順調に推移したことに加え、AI、IoT、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）等の新技術・分野への取組みが新たな成長エンジンとなり大きく伸張いたしました。

当社グループの事業を支える活動といたしましては、現場の第一線にてお客様の要望や関心（ささやき）を吸い上げ、社内での知恵出しを行い、新たな提案・サービス（カタチ）にしてお客様に応える「ささやきをカタチにする活動を重点施策の一つとして実行し、同時に高付加価値化の追求、案件総量の確保、生産性向上と高品質への取組みも継続的に行ってまいりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

| | |
|------------------|---------------------------|
| 売上高 | 4,184,086千円（前年同四半期比9.5%増） |
| 営業利益 | 505,866千円（前年同四半期比80.5%増） |
| 経常利益 | 509,572千円（前年同四半期比80.2%増） |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 332,501千円（前年同四半期比91.5%増） |

高い市場成長率を示すクラウド、ビッグデータ・AIビジネスの拡大、ERP（基幹システム）ビジネスの堅調な増加に加え、前年より具体化した新しい技術領域であるRPAビジネスの増加などにより、売上高は第1四半期として8期連続の増収となり、過去最高となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、新しい成長領域への積極的なシフト、コンサルティングなど上流工程のビジネスの拡大などによる一人当たり売上高の増大に加え、案件総量の拡大及び見積りやプロジェクト管理プロセスの徹底による不採算案件の撲滅等により、採用及び教育研修、社内のIT投資等のコスト増加も吸収して5期連続の増益となり、こちらも過去最高となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、クラウド市場の成長を背景としたクラウド、ビッグデータビジネスの順調な拡大、ERPの導入や更新ビジネスの増加、新たに立ち上げたAI、RPA等のビジネスの急拡大により、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,684,995千円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益は332,075千円（前年同四半期比116.5%増）となりました。

② プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、グループ内のプロダクト販売体制を見直した結果、営業委託費等の内部取引の削減により、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,439千円（前年同四半期比75.6%減）、営業損失が17千円（前年同四半期は15,515千円の営業利益）となりました。

③ ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、お客様のクラウドへの移行に伴うクラウド環境の構築ビジネス、クラウド環境利用後の遠隔監視ビジネスなど、成長領域へのシフトとビジネスの高付加価値化を積極的に推進したことによ

り、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,550,263千円（前年同四半期比13.0%増）、営業利益は176,974千円（前年同四半期比58.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて405,534千円減少し、8,195,191千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少290,617千円、未払法人税等の支払による現金及び預金の減少155,522千円、償却によるのれんの減少36,269千円及びライセンス料支払による流動資産のその他に含まれる前払費用の増加71,110千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて587,883千円減少し、3,140,430千円となりました。これは主に、未払法人税等が346,947千円、未払費用が160,269千円、賞与引当金が76,791千円、買掛金が69,990千円それぞれ減少した一方で、売上代金の前受により流動負債のその他に含まれる前受金が111,847千円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて182,349千円増加し、5,054,761千円となりました。これは主に、業績が好調なことから、剰余金の配当を上回る親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」（2018年5月7日公表）で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,200,879 | 4,045,357 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,391,201 | 2,100,584 |
| 仕掛品 | 50,868 | 77,030 |
| その他 | 232,170 | 299,756 |
| 流動資産合計 | 6,875,120 | 6,522,729 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 123,904 | 121,081 |
| 車両運搬具（純額） | 6,727 | 6,167 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 62,488 | 59,505 |
| 土地 | 44,765 | 44,765 |
| その他（純額） | 8,600 | 7,993 |
| 有形固定資産合計 | 246,486 | 239,514 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 392,667 | 356,397 |
| ソフトウェア | 25,029 | 22,844 |
| その他 | 2,867 | 2,867 |
| 無形固定資産合計 | 420,564 | 382,109 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 193,099 | 188,187 |
| 関係会社株式 | 163,688 | 167,660 |
| 差入保証金 | 315,743 | 314,588 |
| 繰延税金資産 | 322,660 | 323,909 |
| その他 | 63,362 | 56,493 |
| 投資その他の資産合計 | 1,058,554 | 1,050,839 |
| 固定資産合計 | 1,725,605 | 1,672,462 |
| 資産合計 | 8,600,726 | 8,195,191 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 674,951 | 604,961 |
| 短期借入金 | 200,000 | 200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 139,992 | 139,992 |
| 未払費用 | 568,633 | 408,364 |
| 未払法人税等 | 537,196 | 190,249 |
| 賞与引当金 | 362,453 | 285,662 |
| 役員賞与引当金 | 19,200 | - |
| その他 | 521,989 | 660,292 |
| 流動負債合計 | 3,024,416 | 2,489,522 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 350,020 | 315,022 |
| 資産除去債務 | 158,424 | 158,556 |
| その他 | 195,452 | 177,330 |
| 固定負債合計 | 703,897 | 650,908 |
| 負債合計 | 3,728,313 | 3,140,430 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,019,869 | 1,021,157 |
| 資本剰余金 | 279,019 | 280,308 |
| 利益剰余金 | 4,462,350 | 4,643,088 |
| 自己株式 | △904,145 | △904,145 |
| 株主資本合計 | 4,857,093 | 5,040,409 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 14,104 | 13,745 |
| その他の包括利益累計額合計 | 14,104 | 13,745 |
| 新株予約権 | 1,214 | 607 |
| 純資産合計 | 4,872,412 | 5,054,761 |
| 負債純資産合計 | 8,600,726 | 8,195,191 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 3,820,021 | 4,184,086 |
| 売上原価 | 3,056,838 | 3,256,252 |
| 売上総利益 | 763,183 | 927,833 |
| 販売費及び一般管理費 | 482,910 | 421,967 |
| 営業利益 | 280,273 | 505,866 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 843 | 17 |
| 受取配当金 | 631 | 8 |
| 持分法による投資利益 | 1,971 | 3,971 |
| その他 | 283 | 1,078 |
| 営業外収益合計 | 3,729 | 5,075 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,169 | 515 |
| その他 | 4 | 853 |
| 営業外費用合計 | 1,174 | 1,369 |
| 経常利益 | 282,828 | 509,572 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 282,828 | 509,572 |
| 法人税等 | 109,211 | 177,071 |
| 四半期純利益 | 173,617 | 332,501 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 173,617 | 332,501 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 173,617 | 332,501 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,619 | △359 |
| その他の包括利益合計 | 1,619 | △359 |
| 四半期包括利益 | 175,236 | 332,142 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 175,236 | 332,142 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。